

民間支援まちづくりファンドキックオフ講演会

日時 平成 28 年 5 月 25 日（水） 15 時 から 17 時

会場 プラサヴェルデ 4 階 401 会議室

〈当日の様子〉

一般社団法人 RCF シニアマネージャーの山本慎一郎氏をお招きし、「沼津市、日本一の公民連携都市への道のり」と題して、ご講演いただきました。

山本氏は東京大学を卒業後、建設省（現 国土交通省）において、景観法の施行などに携わり、現在は、一般社団法人 RCF 復興支援チーム（現 RCF）に参画されています。政府の地方創生人材支援制度により、奈良県 明日香村 政策監や、富山県 氷見市 政策アドバイザーも兼務されており、地域連携事業の立案や関係者間のコーディネートを積極的に行っています。



山本氏からは、事例紹介による具体的な説明が行われ、公民連携事業を考える際には、たくさんの情報に触れ、その地域のニーズに合ったやり方を考えることが大切であることや、先進事例の情報を集めるときの注意点などのお話がありました。

また、震災支援を例に、企業の強みやノウハウが、市民が期待するまちづくり活動に活かされることを説明し、民間が主体となった自発的なまちづくりの重要性についてもお話をされました。

ファンド申請予定者、建設業者、不動産業者、商業者、行政職員等 60 名を超える方が聴講されました。

